

美和ダム【土砂バイパストンネルの整備効果】

【数字はすべて速報値・土砂流入抑制量は解析中】

- 梅雨前線に伴う降雨において、土砂バイパス施設※を8日間・約107時間運用（6/30 16:30～7/8 11:04）を行い、その間の流入土砂量を算定。
- 土砂バイパス最大放流量：230m³/s(7月1日 2:20) 使用時間：約107時間
- 今回の運用では、美和ダム貯水池へ流入する土砂（ウォッシュロード）を、約18万4千m³（ダンプトラック約3万7千台分）抑制することができたと推定されます。

注) 7月6日19時までの暫定値です。今後の精査により数値は変わる可能性があります。

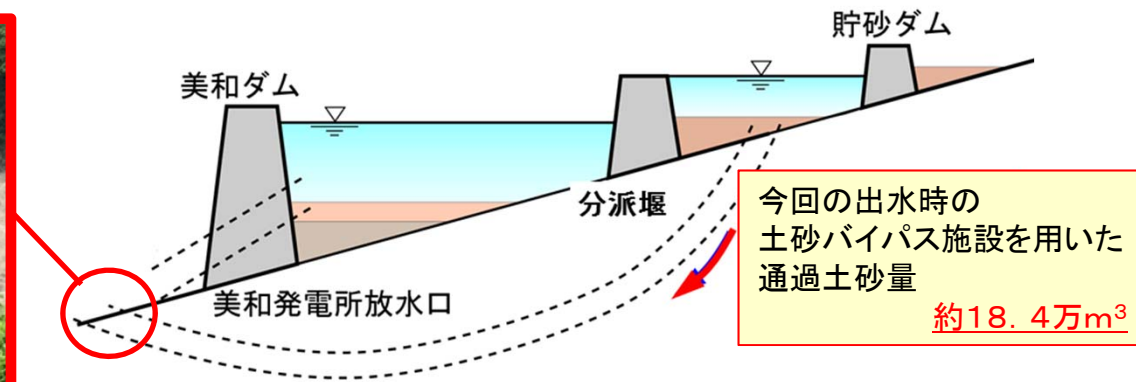


※土砂バイパス施設とは・・・

- ・美和ダム貯水池への堆砂を抑制するとともに、ダム地点における土砂移動の連続性を確保するための施設です。
- ・粗い土砂を堰き止める貯砂ダム・分派堰と、美和ダム貯水池を迂回して土砂を下流に流す土砂バイパストンネルなどで構成されています。
- ・また、この土砂バイパストンネルを活用しダム湖に流入・堆積した土砂を下流に排砂するためのストックヤード施設を施工しています。



土砂バイパストンネル吐口（7月1日 7時頃）
土砂バイパス放流量 約206m³/s



※通過土砂量の速報値について
「流入量－土砂濃度関係式」を用いて算定した推定値を報告するものです。

小渋ダム【土砂バイパストンネルの整備効果】

- 梅雨前線に伴う大雨による出水において、土砂バイパス施設※を**17日間・約380時間運用**（6/30 15:40～7/16 11:30）を行い、その間の流入土砂量を算定。
- 最大放流量：202m³/s（7月1日 3：00） 連続使用時間：**約380時間（過去最長）** > 昨年までの最長使用時間は約70時間
- 今回の運用では、小渋ダム貯水池へ流入する土砂のうちを、**約176万m³**（ダンプトラック約36万台分）抑制することができたと推定されます。

※土砂バイパス施設とは・・・

- ・小渋ダム貯水池への堆砂を抑制するとともに、ダム地点における土砂移動の連続性を確保するための施設。
- ・粗い土砂を堰き止める第3貯砂堰・分派堰と、小渋ダム貯水池を迂回して土砂を下流に流す土砂バイパストンネルなどで構成されています。

土砂バイパストンネル概要図



天竜川水系小渋ダム 土砂B P
長野県下伊那郡大鹿村地先 副ゲート
土砂バイパストンネル呑口上流 第3貯砂堰
(7月1日 4時20分頃)



天竜川水系小渋ダム
長野県下伊那郡大鹿村地先 桶谷
土砂バイパストンネル呑口 (7月1日 11時頃)



長野県上伊那郡中川村地先 井戸入
土砂バイパストンネル吐口 (7月1日 11時頃)
土砂バイパス放流量 約170m³/s

今回の出水時の
土砂バイパス施設を用いた
通過土砂量
約176万m³

※通過土砂量の速報値について
「一次元河床変動計算」を用いて算定した推定値を報告するものです。